



充実の支援で楽しく子育て

こらべ子育てナビ

Vol. 80

子育ては、社会で支える時代へ。家庭で抱えすぎない、パパやママのための子育てコラム。

妊娠から出産・子育てまで寄り添います

安心して子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで切れ目なく、心に寄り添い経済的にも支える「妊娠・出産・子育て寄り添い支援事業」。悩みを共有できる場や利用できるサービスなどの情報を得られる相談の機会を増やします。また、ベビー用品の購入や子育てサービスの利用費用などの負担を減らすため、「寄り添い給付金」をお渡しします。



※この事業は、国の出産・子育て応援交付金を活用しています

出産前の不安、相談してください

妊娠8カ月ごろで希望する人を対象に、出産を目前にした不安や悩みを相談できる場を、新たに設けます。また、妊娠・子育て中に出産・育児について相談したいときは、いつでもお住まいの区の保健福祉課に相談してください。

今月の記事の対象は



寄り添い給付金

詳細はこちら



対象 2022年4月1日以降に

①妊娠届出をした妊婦②出生した子の養育者

金額 妊娠届出時 5万円、出産後に子ども1人あたり5万円

申請方法 e-KOBE(市スマート申請システム)

- 2023年2月28日時点で妊娠届出・出産 3月下旬以降、順次申請案内を簡易書留で送付
- 2023年3月1日以降に妊娠届出・出産 原則、妊娠届出時の面談、新生児訪問時にそれぞれ申請方法を案内

子育てに役立つ情報はLINEでチェック!

おなかの中の赤ちゃんの成長やお母さんの体の状況、子どもの発育などにあわせて、妊娠中に必要な栄養や子どもの予防接種の情報などを、市LINE公式アカウントで配信中。妊娠週数や月齢に応じて、知りたい情報がタイムリーに届き、子どもについて話し合うきっかけにもなります。家族皆さんで登録してみてください。



対象 妊娠中から3歳までの子どもがいる人

詳細はこちら

神戸の魅力を人!

vol. 03

BE KOBE

地域課題や社会課題を解決するために活動する神戸の人をリレー形式で紹介

PROJECT

高齢者に好評! 大学生が教えるスマホ教室



さまざまなサービスでデジタル化が進む中、スマホに慣れていない高齢者がスマホの使い方を学び、相談できる「スマホ教室」を開催しています。地域での世代を超えた助け合いや交流のため、大学生が講師に。実際にスマホを手に取り、電源の入れ方やアプリの操作方法などを、「孫のような学生が分かりやすく説明してくれる」と高齢者に好評。市内の地域福祉センターや区役所で開催。2023年度の開催日程や申込方法などは、市ホームページで、5月以降に公開予定です。

スマホ教室の詳細はこちら



MESSAGE

分からないことが分かるようになるのが、それをサポートできるのが、やりがいです!



スマホ教室講師 谷川 美織さん

祖母がスマホの使い方で困っている様子を見て、「同じように困っている方の役に立ちたい」と思い、スマホ教室に講師として参加しました。参加者の方と話していると、「身内だと丁寧に教えてもらえない」「かえって質問しづらい」という方が多いのが印象的です。このスマホ教室では、アットホームで温かい雰囲気づくりを大切にしている、どんな些細な相談でも力になります。私にとっても、普段接することのない高齢の方との交流は、とても良い経験となっています。分からないことが分かるようになってもらえるよう、学生が親身になって疑問にお答えしますので、気軽にスマホ教室に足を運んでみてください。

